

Weekly Report



2001-10-16 第531回例会 NO. 12-15 2001-10-31 発行

ガバナー訪問3RC合同例会

【委員会報告】

◎出席報告

出席委員長 伊澤ケイ子

- ・会員総数 42名
- ・出席義務者数 41名(出席免除者:2名)
- ・出席者数 31名
- ・欠席者数 10名(事前MU①)
- ・出席率 78.05%(32/41)
- ・欠席者:藤本 吉文・藤原 正範・桧垣 昭・平野 行広・北村 幸彦・小林 和夫・中山 恒武・高木 淳光・高野 範城
- ・補填MU:小城 章員 10/16 東京飛火野RC

10月3日 最終訂正出席率 85.37%

◎ニコニコ報告

親睦活動副委員長 佐伯 和廣

足立潤三郎 10/10 特別事業「高齢期をいかに楽しく生きるか」大成功の内に終了いたしました。

足立潤三郎 加来ガバナー、十蔵寺ガバナー補佐の公式訪問を記念して

加藤喜三郎 加来ガバナー、十蔵寺ガバナー補佐、宮澤グループ幹事 早朝からご苦労様です。お世話様になりました。

伊藤 英也 合同例会を祝して。

村上 久 加来ガバナーようこそ。合同例会の成功を祝して。

佐伯 和廣 ガバナー訪問合同例会を祝して

杉野志保子 合同例会を祝して

杉山 英巳 三クラブ合同例会を祝して

伊澤ケイ子 すがすがしい秋空ですね。

田島真由美 合同例会、よい天気で良かったですね。

関岡 俊二 加来ガバナーようこそ。

津守 弘範 ガバナー訪問と、三クラブ合同を祝して。

福島 達也 特別事業お疲れ様でした。おかげで、長生きできそうです。

菊池 敏 ガバナーいらつしやいませ。

司会 東京稲城RC SAA委員長 伊藤 文雄

◎点鐘

東京多摩RC (1577回) 会長 富澤 一利
 東京稲城RC (1386回) 会長 田中 実
 東京多摩グリーンRC (531回) 会長 足立潤三郎

◎国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」

ソングリーダー 野村 俊明

◎四つのテスト唱和

吉川 正一

◎お客様紹介

東京稲城RC 会長 田中 実

ガバナー 加来 浩二様
 ガバナー補佐 十蔵寺 新様
 グループ幹事 宮澤 脩一様

◎会務報告

会長 足立潤三郎

10/10におこなわれました特別事業「高齢期をいかに楽しく生きるか」の実施にあたりまして実行委員会をはじめ会員の皆様のご協力大変ありがとうございました。当日は朝から台風を思わせる激しい雨でしたが大変な盛況でありました。後援を頂きました多摩市並びに多摩市社会福祉協議会より市民の望んでいた時代にあった素晴らしいイベントであったと言うメッセージを頂いております。

◎幹事報告

幹事 加藤喜三郎

本日ガバナー事務所に9月の出席率89.38%で報告しました。

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
 TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
 E-mail tamagro@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会長】足立潤三郎 【幹事】加藤喜三郎 【委員長】根本泰守 【副委員長】藤原正範

【委員】田島真由美・佐伯和廣・高木淳光・宮本誠・小泉武男

赤尾 恭雄 意義あるガバナー公式訪問に期待して
海野 栄一 ガバナー公式訪問を記念して
永井 峰子 合同例会を祝して

ニコニコ合計 ￥33,000 (累計 ￥317,791)

◎卓話 第2750地区ガバナー 加来 浩二様
[変革を求められているロータリー]

先ずロータリーは変わらなければいけない。人類を救う事がロータリアンをつとめである。現在のリチャード・D・キングRI会長はモンゴル教の司祭であり法律家でもある。弁護士として私の仕事はロータリーであると宣言しています。貧困・飢餓・争い・人類の担っている宿命、民族的、宗教的な対立の殺し合いこれを防ぐのがロータリアンとして天から与えられた仕事だと思う。



それには何より会員増強を打ち出したい。ロータリーの組織を強いものにしたい。

2005年にはロータリー創立100周年を迎える。何とか全世界で150万人のロータリアンが欲しい。過日のRI理事会決定事項の中でも毎月1人のロータリアンを各クラブで入会の努力。ここ数年全世界的にも停滞期にはいつている。かつては全世界で120万人いたロータリアンが現在117万人位に落ちている。もう1度健康体にもどしたい。ロータリーの究極の目的は人類救済。新会員が期待を持って入るような組織が求められているのではないかな。

7月の規定審議会で休会も年4回認める。若い世代が入り易いクラブとする。過密社会で競争が激しくなっている現在例会に参加し易くするため、職業分類1業種5人迄認めるとか会員の身分を名誉会員・アクティブ会員と簡素化するという事。又5年間190の新生クラブでテスト。フリーな運営を認める。日本でも例会を偶数月か隔週おきというクラブも出てきている。大分前よりRIは考えていた事だが5年先にはルーズな運営が認められるクラブ、すなわちロータリークラブのルールも変わっていくだろう。古い物は捨てなければいけない。

組織の中でマンネリ化が進むのは何も活動していないからである。何か1つ良い事をやってください。クラブ活性化の方法は地域で存在感を増す事です。奉仕は世の中の為だけでなく自分の為です。会社経営も同じ事をやっていたら30年はもたない。

100年元気な会社はそれなりの変革をしていると思う。

現在2750地区には88クラブがある。

パシフィックベースンに外国クラブが7クラブあるが、日本の中では中枢の地域である。しかも、30年を超えるクラブで、平均年齢は65歳を超えているクラブもあり、女性を入れないクラブも多い。

長幼序列のロータリーを変えなければならないと思う。65歳以上の人は考えを変えよう。理解のあるクラブに年を取っても新しい時代に積極的に目を開いていく共通の問題意識を持って新しい時代に対応出来るよう21世紀のありかたを考えるクラブであって欲しい。女性会員の入会奉仕活動のあり方、女性入会を拒否していたクラブが変わってきた例もあります。また、新世代委員会として17歳の非行問題ロータリアンとしてほっておいて良いのか。そこで或るクラブでは、学校の課外授業に協力しようじゃないかという事で、都知事よりの呼びかけもあり、未だ形はないが各クラブが地域に密着していれば一つのモデルとして地域の奉仕活動に貢献できるということで取りかかっています。ボランティア活動している学校に経済援助をして実情報告会を行っています。R財団の活用も積極的に考えて欲しい。同額補助金の使い方、国際奉仕プロジェクトとして各クラブ、また2~3のクラブが一緒でも良いので、取り組んで欲しい。特に東南アジア方面より各種の要請があるので、また、パシフィックベースンとの交流を強化して行きたい。特にグアム、サイパン等英語圏のクラブと小学生低学年の英語教育の為、夏休み・冬休み等利用して1~2週間ショートステイの青少年交流が出来たらと思う。

◎点鐘

東京多摩RC	会長 富澤 一利
東京多摩 グリーンRC	会長 足立潤三郎
東京稲城 RC	会長 田中 実

《懇親会》

司会：東京稲城RC 親睦委員長 鈴木 五郎

◎開会挨拶	東京稲城RC 会長 田中 実
◎お客様ご挨拶	ガバナー 加来 浩二 様 ガバナー補佐 十蔵寺 新 様 グループ幹事 宮澤 脩一 様
◎乾杯	
◎閉会挨拶	東京稲城RC 幹事 森 久雄
◎ロータリーソング「手に手をつないで」	

ソングリーダー 東京稲城RC 野村 俊明



(今週の担当 根本 泰守)